

# Lynzo

りんぞー

vol.5

Library for Your Networking ZONE

巻頭特集  
座談会

## こんなに身近な日本仏教

解説  
特集  
コーナー

## 西洋の歴史と文化を探る

Lynzo  
名画座

### 『砂の器』

先生が選んだ  
この  
一冊

### 『グズの人にはわけがある』

Dr. リンダ・サバディン、ジャック・マガイヤー著 (齊藤勇 訳)

社会福祉学部 社会福祉学科 准教授

所めぐみ先生

ちょっと  
コーヒースタイル♪

佛教大学図書館  
〒603-8301  
京都市北区紫野北花ノ坊町 96  
電話：075-491-2141 (代)  
FAX：075-493-9042

1 巻頭特集 座談会「こんなに身近な日本仏教」

4 解説 特集コーナー「西洋の歴史と文化を探る」

6 Lynzo名画座 『砂の器』

9 先生が選んだこの一冊

『グズの人にはわけがある』 所めぐみ先生

10 さぶかる！

『買うならブランド品？ それともノーブランド??』

12 Pop up lib イベント

13 特集コーナー

14 新しくなったポータルサイト

16 図書館が変わります！

17 開館カレンダー

Whisper

本のささやき

「メアリ——聞こえるかい？」

内側ではきみはだれなのだ？」

ジョン・スタインベック 『われらが不満の冬』

主人公が妻に向けて心の中で問いかけています。旧家に生まれ育ったものの、家が没落しイタリヤ移民が経営する食品店の店員となっている彼。美しい妻との間に二人の子供もおり、貧しいながらも幸せそうに見えます。しかし、その家族関係は純粋に濃密とは言えないものでした。彼は団欒のなかで楽しそうにふるまっていますが、心には戦争の影がつきまとい、静かな孤独が彼を包んでいます。

スタインベックといえば『怒りのぶどう』や『エデンの東』が思い浮かびますが、彼がノーベル文学賞を受賞した対象作品は本作でした。

ジョン・スタインベック  
1902年誕生。アメリカの  
ドイツ系小説家・劇作家・  
エッセイスト。ノーベル  
文学賞受賞者。

こんなに  
身近な  
日本仏教



世界三大宗教のひとつ、仏教。紀元前5世紀に釈迦によって説かれ、日本には6世紀に伝来、今日に至るまでわれわれの生活や思想のなかに深く浸透し、私たちが気づかないくらい自然に溶けこんでいます。

そこで、今回、佛敎大学の建学の理念でもある「仏教」について学生のみならず、教授・伊藤真宏先生と、仏敎学部、文学部、社会福祉学部の学生のみなさんに語っていただきました。

仏教のイメージは  
お葬式??

伊藤先生 ● 佛敎大学と聞くだけで「仏教」と何かしらの関わりがある大学だとわかんと思いますが、「仏教」を勉強したいからこの大学に入った人はいるのかな？

川端さん ● 必須科目に仏教があるのは知っていましたが、私は社会福祉学部で福祉を学びたいと思って大学を選んだので、仏教についてはあまり……。  
野村さん ● 僕は文学部なのですが、入学する際には学部のことしか考えていませんでした。

木村さん ● 祖父が僧侶をしていて、お寺を継ごうと思っっているので、仏教学部に入学し、仏教の勉強も含めてこの大学で勉強したいと思っていました。

伊藤先生 ● 木村君は家がお寺なんだ。じゃあ、子どものときから仏教に触れて育ったのかな？

木村さん ● いえ。父は会社員なので、そんなに仏教が日常的にあっただけではありません。祖父の家に行ったときに、お経を聞いたり檀家さんしている法話を聞いたりする程度です。

伊藤先生 ● なるほど。みんな仏教に対する親しみはあまりないみたいですね。では、みなさんの率直な意見を聞きたいのですが、大学入学前の「仏教」に対するイメージと大学に入ってからイメージは何が変わりましたか？

川端さん ● 仏教というと、お葬式や法要といったすごく堅苦しいものだと思っていました。だから大学で学ぶのも漢字いっぱいのお経や、昔の偉いお坊さんのことを学ぶんだらうなあ……と勝手なイメージを持っていました。でも、実際に授業を受けるとお釈迦さまや法然上人の一生は学びましたが、思っていたような堅苦しいものではなくてびっくりしました。

野村さん ● 僕は、まだよくわかっていません。仏教と言われて思いつくのは、お寺とか仏像とかそういう美術的なものばかりで……。なんか自分の生活とはまったく違う世界の話のような気がしています。木村さん ● 僕もはじめは葬式や法要やお盆のイメージしかありませんでした。ただ、死や人の悲しみといったものに普通とは違った形で触れることになるんだな……というのは漠

然と思っていました。実際に勉強してみても気づいたのは、どう生きるかを説いているということでした。

伊藤先生 ● キリスト教なんかだと、ウエディングなんてイメージで出てくるんですけど(笑)。どうしても仏教はお葬式なんかのイメージが強いですよ。でも、木村君が言うように仏教は生や死を見つめることで「人間」さらには「生きる」ことを真剣に考えるための指針になると思います。

### 生き方の教科書

伊藤先生 ● では、話は変わりますが、こんなふうに住きたいとかこんな人間になりたいとかいうお手本はありませんか？

木村さん ● 僕は父ですね。父は好奇心が旺盛で何でも自分でこなして

しまうんです。ラーメンスープの研究をしたり、バイクや車をカスタマイズしたり、パソコンなんかも自分で作ったり……。好奇心を無くさず、仕事だけでなくプライベートでも真剣に打ち込んでいる背中を見ているとカッコいいと思います。

伊藤先生 ● 息子にそう言ってもらえるお父さんとは……。すごいお父さんなんです。

野村さん ● 僕はぱつと思いつきませんが、あえて言えば、なでしこジャパンの澤さんとか中田英寿さんかな。諦めない姿勢や頂点を目指す姿はカッコイイと思います。

伊藤先生 ● 人の生き方、生き様、一緒に過ごした時間は、生きていくときは勿論、死んでなお誰かに影響を与え続けるんです。つまり、いかに生きるかということが、その人の価値や評価になっていくんです



文学部 日本文学科  
1 回生 野村 仁さん

仏教学部 仏教学科  
伊藤真宏先生



仏教学部 仏教学科  
2 回生 木村亮介さん

社会福祉学部 社会福祉学科  
4 回生 川端麻友子さん

### 生活に溶け込んだ 仏教の思想

ね。だから、君たちも、自分は誰にも影響を与えていないと思っただとしても、良くも悪くも誰かに影響を与えているんですよ。

伊藤先生 ● 私たち日本人は、仏教が伝来してから1500年間で仏教の思想を吸収し、日本独自の道徳や思想として生活のなかに反映させてきました。

木村さん ● 仏教が生活の一部ということですか？

伊藤先生 ● その通りです。仏教には「諸悪莫作・衆善奉行」という言葉があります。聞いているだけでは何の呪文かと思えますよね？

「悪いことをしてはいけません。善いことをしなさい」と言っているのですね。「利他行」といって、他の人のためになることをしなさいとかね。みなさんも子どもの時から一度はご両親に言われた言葉じゃないですか？ つまり仏教経典をひも解かなくても、すでに私たち日本

人のなかにそのエッセンスが受け継がれてきているのです。

川端さん ● そういえば私は福祉学科なので、授業でボランティアとか福祉活動といった考え方も仏教にはあると聞いたことがあります。

木村さん ● 東日本大震災が起こったあと、浄土宗の青年会の人々が早々に現地入りしてボランティア活動していたと聞きました。炊き出しはもちろんのこと、亡くなった方にお経をあげたりだとか、心のケアをしたりだとか……。

伊藤先生 ● 仏教が必要とされるときというのは、不意に自分や自分の周りの人の死と向き合わないといけないようになったときかもしれません。どうしても一人で解決できない悩みが生まれるんですね。そんなとき、心のよりどころになるのが仏教なのでしょうね。

然現象なので、家族が亡くなったとしても怒りをぶつけることもできなければ、病気のようにな心の準備ができるわけでもないですね。そんなときに、お坊さんのお話を聞いたら少しは気が楽になるかもしれません。

伊藤先生 ● 僧侶じゃなくても、みなさんは佛教大学で仏教に触れた人たちですから、他の人が苦しんだり困ったりしているときに、ぜひ、手を差し伸べてあげてください。今は気づかないかもしれませんが、お釈迦様や法然上人の生き方を学んだことが、心のどこかに残っているはずですよ。何気なく聞いた法話のなかに、悩みを解決する糸口があるかもしれません。仏教に触れた経験によって、あなたたちが困ったとき、その思想を思い起こし活かされることを願っています。

一つですが、この大学で聞く法話のひとつことなんかにも解決の糸口があると思いますよ。

# 西洋の歴史と

## 文化を探る

図書館の1階カウンタ横に設けられた「特集コーナー」では、毎月テーマを設定し、そのテーマに関連する図書を展示・貸出しています。11月のテーマは「西洋の歴史と文化を探る」で、当館が所蔵している西洋史に関する図書資料を展示する予定です。そこで今回は、歴史学部歴史学科准教授の塚本栄美子先生に西洋の歴史や文化の魅力についてお話をうかがいました。

——西洋の歴史や文化に関心を  
持つためのヒントはなんでしょうか

**西** 洋の歴史や文化というと、日本人には遠い話と思いますが、確かに地理的に日本とヨーロッパは離れていますし、民族も言語もまったく異なります。もちろん歩んできた歴史も、生み出された文化も。

しかし、歴史が、「人」が生きること、積み重ねられて行く事象の集積なのだと思えるとどうでしょう。「人」とは、王族、貴族、政治家といった世の中を動かし歴史に名を刻むような大人物はもちろん、農民や移民といった名も無き人々も含んでいます。この世に生を受けた「人」の人生すべてが歴史と考えられるのです。

また、衣食住はもとより、思想や慣習、記憶など形のないものを含む「人」の生活すべてが文化となります。

つまり「人」が毎日生きていくときに生み出されるものが歴史であり文化なのです。歴史や文化という固い言葉に惑わされがちですが、主人公は「人」、しかも普通の一般大衆だと考えると、みなさんにも少しは身近に感じられるのではないのでしょうか？

——「人」に主軸をおいた歴史学  
とはどのようなものなのでしょうか

**古** 来、人類はさまざまな方法で過去をひも解いてきました。19世紀にレオポルト・フォン・ランケが実証主義的な歴史学（実証史学）を打ち立て、法令、議事録、裁判記録といった公文書に基づいた歴史研究法を確立。それ以降、政治史、事件史、戦争の歴史などを、公文書を基に事実を浮き彫りにすることがヨーロッパでの歴史研究の主流となっていきました。

しかし、実証主義的な歴史学は官憲資料に偏りがちであるという批判も浮上ります。そのなか



で、今まで史料として注目されてこなかった<sup>※</sup>教区簿冊<sup>きょうくほくさつ</sup>や私文書、絵画や伝承といった公文書以外の記録、さらに経済学や文化人類学、社会学など他の学問の研究も取り入れた学際的な歴史研究を主張する「アナール学派」が誕生し、「人」に焦点をあてた歴史を研究する学問として台頭していき

ました。以降歴史学の世界では、庶民のライフスタイルを研究したり、服装や家屋の有り様から当時の人間の好みや社会の実情を読み解いたり、さまざまな視点から興味深い研究がなされました。

たとえば一般的に、昔は大家族で生活し近代になるつれ核家族化していくと考えがちですよね。しかし、教区簿冊をひも解くと、16世紀のイギリスの一般家庭ではすでに核家族化しているのがわかります。一つの家で生活するのはたいてい両親と子どもの4〜5人前後。子どもは10代半ばで家を出てよその家で住み込みながら働き、そこで社会的ルールや生きる術としての仕事を身につけます。衣食は住み込み先が面倒を見てるので、わずかに支払われる給料を貯

金し、やがて独立。独立すると同時に結婚し、実家に戻ることなく新たな家族を形成しました。

イギリスで早くに福祉システムが構築されたのは、16世紀に核家族化社会があったからだということが見えてきます。核家族化した社会では、小さな異変が起きても生活が困窮しやすいのです。過去の庶民の生活が、現代の生活にまで影響を与えていることが見える例といえます。

——人間の生活文化から歴史を  
見ることは学生にとってどんな意味があるのでしょうか

**ア** ナール学派では、研究対象へのアプローチ法も様々です。興味をもった事象がある時代のある部分を切り取って調べてもいいのです。

教科書に沿った通史的な学習をする日本では、小中高でこういう形で歴史と関わることはほとんどないのではないのでしょうか。事件の背景を考えたり、なぜそのような行動を起こしたかというメンタル面を考えたりするよりは、事件や年号、関わった人物などを暗記する学習法が主流ですよね。

歴史や文化を学ぶことは、つまり「人」を学ぶことです。興味を持った事象を深く調べることで、幅広い視野を養うことにつながり、そして気がつけば全体を見ることのできる人間に成長していきます。私は考えます。

■注釈  
※教区民の洗礼、婚姻、埋葬の日付、名前、両親や配偶者の名を教会が記した記録



塚本 栄美子 [歴史学部歴史学科准教授]

大阪大学文学部卒業、大阪大学大学院文学研究科修士、大阪大学大学院博士後期課程単位取得満期退学。文学修士(大阪大学)。専門はドイツ近世史、宗教改革史。

# Lynzo 名画座



流浪の旅をする親子  
 その宿命が織りなす人生の変転を  
 誰が変えることができるだろうか

この物語は暑い夏の盛り、二人の刑事が秋田県羽後亀田駅（現在の秋田県由利本荘市）で、列車から降りたところから始まる。ひとりには警視庁捜査第一課警部補の今西栄太郎（丹波哲郎）、もう一人は西蒲田警察署刑事課の吉村弘（森田健作）である。

事件は昭和46年（1971）6月24日の早朝に発生した。国鉄蒲田操車場構内で身元不明の60〜65歳の男性の遺体が発見されたのだ。やがて、大学病院で解剖の結果、死因は前頭部頭蓋骨陥没で、石状の物で顔面および頭部を殴打されており、死後斃死に見せかけた殺人と断定された。所持品のなかにあったバー「ろん」のマッチを手掛かりに刑事たちは捜査を開始する。

事情聴取から、被害者はバー「ろん」で、もう一人の若い男と話し込んでいたことがわかった。そして、被害者が東北弁であったこと、会話していたなかに「かめだ」という言葉のやりとりがあったこともわかった。また若い男が犯人ならば、着ていた白いスポーツシャツに返り血を浴びているのではないかと思われることから、蒲田を中心に聞き込み捜査が行われた。しかし、捜査は難航を極め、被害者の身元が判明しないばかりか、加害者に関する情報すらつかめない有様だった。

捜査本部では警察庁を通じて、東北地方の警察に行方不明者の確認を行ったが、得られるものは何もなかった。捜査会議の席で、今西は「かめだ」を人の名前に限定せず、地名と考えてはどうかという意見を述べ、自ら吉村とともに秋田県の羽後亀田へと捜査に向かう。しかし、亀



『砂の器』監督：野村芳太郎  
 ©1974 松竹株式会社／橋本プロダクション



田警察署の協力にも関わらず、何の手掛かりも得られないまま、二人はむなしく東京への帰途につく。その列車の食堂車で、二人は新進気鋭の音楽家・和賀英良（加藤剛）を見かける。やがて事件は進展を見ないまま、捜査本部は解散。警視庁で継続捜査を担当することとなり、吉村は所轄の西蒲田署で、本来の職務に戻ることにとなった。白いスポーツシャツの行方が頭から離れない彼は、ある日新聞記事に目を引かれる。それは国鉄中央線の山梨県塩山付近で、乗客の若い女性が、列車の窓から白い紙吹雪を散らしたというものだった。

吉村はその記事を書いた記者から、その女性が銀座のクラブに勤めていることを聞き出す。それが紙ではなく布ではないか、という疑問を解決するために、彼はその女性・高木理恵子（島田陽子）に会って、中央線に乗っていないか確かを聞いた。しかし、彼女は乗っていないし、東京を離れたこともないと答え、席を外してそのまま姿を眩ます。そのクラブで吉村は再び和賀英良の姿を見かけたのだった。

8月9日になって、事件は急展開した。警視庁に岡山県に住む三木彰吉（松山省二、現松山政路）がやってきたのだ。被害者の遺留品を見た彼は、それが養父・三木謙一（緒形拳）のものであると確認。今西らとともに大学病院で、養父の変わり果てた姿と対面し茫然とする。

三木謙一は伊勢参りに行くといって出かけたまま、50日近くも音信普通になつたので、警察に捜索願を出したというのだ。今西は彰吉に

養父が「かめだ」という名前の知り合いがいなか、東北に行ったことはないかと尋ねるが、心当たりはまったくなかった。

三木謙一は岡山県作東町江見(現在の美作市)の生まれで、東北弁で話したこともなければ、東北に住んだこともなく、学校を出てすぐに鳥根県で調査をし、退職後は江見で雑貨店を営んでいたという。他人の面倒をよく見て、人から恨まれることもない立派な人物だったという彰吉の言葉から、事件はまた振出しに戻ってしまったのだ。

それでも東北弁と「かめだ」に拘った今西は、国立国語研究所を訪れ、東北地方と音韻が類似している地方があることを突き止める。それが出雲地方であることを確認した彼は、早速地図を買い求め、そこに「亀嵩」の地名を発見するのだった。その夜、今西は久しぶりに吉村と酒を飲みながら、鳥根県警の調査で三木謙一が亀嵩で20年にわたり調査をしていたことがわかったと説明するのだった。

そして、今西は鳥根県へと捜査に向く。果たして三木謙一を殺害した犯人の手掛かりはつかめるのだろうか？ そして、吉村が追いかけていた高木理恵子の行方は……。

原作は戦後日本の推理小説界をリードしてきた松本清張の長編小説で、『読売新聞』夕刊に連載され、1961年12月に出版されました。この作品は、翌1962年2月にはテレビドラマ化され、以後2011年まで5回にわたってテレビドラマ化されています。

先生が選んだこの一冊



# 『グズの人にはわけがある』

なんで自分はこうなのだろう、自分を変えたい、でもどうしたらいいのだろう。こんな悩みをお持ちの方、一度はその指南を本に求めたことがあるのではないのでしょうか。

ご紹介する一冊は、自己変革のための本です。アメリカの心理学者による原著の邦訳で、原著のタイトルは、『It's About Time: the six styles of procrastination and how to overcome them』です。『procrastination』というのは「先のはし」を意味します。

「先のはし癖(=グズ)」には6つの類型(①完璧主義者タイプ、②夢想家タイプ、③心配性タイプ、④反抗者タイプ、⑤危機好きタイプ、⑥抱えこみタイプ)にわけられる心理学的理由があるとして、その類型別に考え方、話し方、行動をかえるなどその癖から抜け出す方法が示

このページで紹介した映画『砂の器』と原作は図書館に所蔵しています。また、映画は松竹株式会社映像商品部発売のDVDを使用しました。

されています。

簡単な「自己評価テスト」で自分がどの類型かわかります。テストの結果私は、「抱えこみタイプ」でした。その特徴として、1. 自尊心が持てず必要以上の仕事を無理に背負いこむ、2. 「ノー」と言ったり助けを求めるのが苦手である、3. 多くの役割と責任を負ってしまう傾向があるので優先順位がわからなくなり、特定の課題から気がそれてしまいがち、4. 自制がきかず特に自分の欲求を先延ばしにする、5. リラックスしているとき罪の意識を感じてしまったり、あります。「私と同じだ!」と思う人、きつといるのではないのでしょうか。この本を10年ほど前に読んだ時には、私のグズの理由がわかったものの、克服までにはいたりませんでした。久々に読み返してみても気づいたことがあります。私はあいかわらずグズですが、いくらか行動や言動が改善しているのではないかと自己評価できるようになってきていることです。

この劇場映画版は、野村芳太郎が監督した1974年の作品で、野村監督の代表作には、『八つ墓村』(1977年)や『事件』(1978年)などがあります。脚本は寅さんシリーズや『幸せの黄色いハンカチ』(1977年)などの監督としても有名な山田洋次と、黒沢昭監督の『七人の侍』の共同執筆をはじめ、『八甲田山』(1977年)など数多くの脚本を手掛けた橋本忍で、彼はこの作品の製作者でもあります。

今西役の丹波哲郎は『007は二度死ぬ』(1967年)に出演し、国際的俳優となります。『Gメン75』などのテレビ映画でも活躍し、『二百三高地』(1980年)でブルーリボン賞助演男優賞を獲得。和賀英良役の加藤剛は、テレビ時代劇『天岡越前』で有名ですが、映画では『忍ぶ川』(1972年)や『新・喜びも悲しみも幾歳月』(1986年)などで好演しています。

高木理恵子を演じた島田陽子は『犬神家の一族』(1976年)やアメリカのテレビドラマ『将軍』(1980年)などで幅広い役をこなしています。吉村弘役の森田健作は1971年テレビドラマ『俺は男だ』に主演。その後映画やテレビで活躍し、現在は千葉県知事に就任しています。なお、この作品には緒形拳、渥美清、佐分利信、笠智衆、内藤武敏、加藤嘉、菅井きん、春川ますみなどとベテラン俳優が脇を固めており、その演技も見所の一つといえます。

今回の余談は、映像を彩る映画音楽の素晴らしさについてです。この映画のテーマ曲『ピアノと管弦楽のための組曲・宿命』は、菅野光亮が音楽監督の芥川也寸志の協力を得て作曲しました。芥川也寸志は、芥川龍之介の三男で『交響管弦楽のための音楽』(1950年)の作曲でも知られています。

「あいかわらずグズですが」といっておきながら何でやねん、と自分につっこみをいれてしまうものの、この自己評価の変化は、私自身がどうなりたいか、そのためにどうしたらいいのか、読んで気づくレベルから実際にやってみて分かったレベルにまで、達したことによると思います。まだ完全ではないけれど、自分でコントロールできることがわかったことは、実はグズから完全脱却を果たす以上に、私にとっては大きいのだと思います。

## 先生 所めぐみ

(社会福祉学部 社会福祉学科 准教授)

愛知県生まれ。同志社大学文学部社会学科卒業。同志社大学大学院社会福祉学修士課程修了。英国ノッティンガム大学院修士課程修了。英国ヨーク大学大学院博士課程満期退学。専門は社会福祉学、地域福祉論、社会福祉実践・方法論。



著者: Dr. リンダ・サパディン、ジャック・マガイヤー (齊藤勇 訳)

- 第1章 あなたの先のはし癖、グズ人間のタイプは?
  - 第2章 完璧主義者タイプのグズ人間「でも、完璧にしたい!」
  - 第3章 夢想家タイプのグズ人間「でも、あんな面倒なことをするのは嫌だ!」
  - 第4章 心配性タイプのグズ人間「でも、変わるのが怖い!」
  - 第5章 反抗者タイプのグズ人間「でも、なぜ私がしなければならないんだ?」
  - 第6章 危機好きタイプのグズ人間「でも、ギリギリまでやる気になれない!」
  - 第7章 抱えこみタイプのグズ人間「でも、ほかにすることが多すぎて!」
  - 第8章 自己変革
- 発行: 株式会社文藝春秋

最近流行している本や作家、印刷メディアや表現手法。いろいろありすぎて「知りたいけど、調べてもよくわからない!!」ってことがあるよね？ 私たち「さぶかる」では、そんな好奇心や疑問を解消するべく日夜活動してま〜す。

# さぶかる!

買うならブランド品？  
それともノーブランド??



わたしはブランド好きだけどみんなはどう？

う〜ん、あまりブランドには興味ないな。それよりも自分好みのものをたくさん買いたい派だね

大事な時に使うものならブランド品を買おうと思うわ



あらすじ  
プライベートブランド(以下、PB)が目立ちはじめた1980年代。今ではポピュラーになった「無印良品」が、もともとは西友のPBとしてこの頃に誕生したことを皆さんはご存知ですか？

この本では、無印良品というPBの理念をひも解くことによって、私たちの暮らしや欲求、それらを取り巻く時代や社会の在り方にまで言及し、いまだ不透明な「消費文化」の行く末を見出そうとしています。

消費の移り変わり

戦争の傷が癒えた1960年代以降、日本は大量消費社会へと変貌しました。高度成長経済に支えられ、工場で大量に生産された商品が日本中に溢れ、画一化された商品を国民の大半が所有するようになりました。物のない時代を過ごしてきた人々はそれが豊かさだと考え、満足していました。しかし、大量生産された安価な



日本人の考え方って優柔不断と言われるけど、臨機応変と思うと現代に必要な考え方なのかもしれないわ

日本人的な思考

を引き出すためにアレンジを加えるのが、今や一般化してさえないですね。そうなる前時代に流行したブランドマークのついた華美な商品よりも、シンプルで一貫したコンセプトを持つて作られた、質の良い商品が消費の中心になってきます。ブランドにとらわれないうで商品を購入して、自分好みに組み合わせをアレンジする過程を楽しむからです。派手な商品ばかりを寄せ集めて自分の好みにまとめ直すのは至難の技ですし、「安くろう悪かろう」がコンセプトの商品を手間暇かけて編集する人はいないということですね。

ノーブランドのモノのアレンジ、楽しいかも〜



自分らしさを重視

たとえばみなさんもiPodなどに自分が好きな曲を集めてリストを作って楽しんでいると思います。購入したまま利用するのではなく、自分の心地よいように、個性



「思想としての無印良品 時代と消費と日本と」  
千倉書房、2011/6/15  
深澤徳(著)  
深澤徳(1957年〜)  
東京生まれ。慶應義塾大学経済学部卒業、広告クリエイターとしてキッコマン、明治製菓、マツダなどのCMを制作。1987年から10年に渡って、セゾングループの文化・CI戦略プロジェクトに参画。セゾン文化財団などを経て、現在、バルコ事業戦略室勤務。

10月

### 明治の文豪たち

いまや古典文学の全集にも明治編ができるほど、明治時代は遠くなってしまいました。みなさんが一度は聞いたことのある作品を生み出した明治の文豪たち、尾崎紅葉、幸田露伴、森鷗外、夏目漱石をはじめとして、坪内逍遙、二葉亭四迷、島崎藤村、徳富蘆花、国木田独歩、泉鏡花などの全集や著作集を展示貸出するほか、今回はホームカミングデーの展示企画として、初版本の複製(禁帯出)を展示します。ぜひ一度手にとってみてください。



11月

### 西洋の歴史と文化を探る

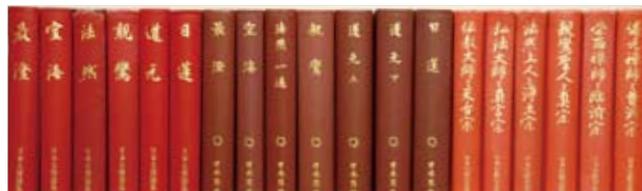
わたしたちにとって、ヨーロッパの歴史は手の届かない遠い憧れのようなものですが、生活に密着した身近な歴史から学べば敷居は決して高くはありません。その代表的なものとして歴史学の広範囲をカバーするフランスの雑誌『アナル』関連書のほか、「ヨーロッパの中世」シリーズ、「ヨーロッパ史入門」シリーズなど、教科書には紹介されていない側面が描かれた図書を展示貸出します。



12月

### 日本仏教の祖師たち

平安時代に伝教大師最澄、弘法大師空海が登場し、日本独自の仏教が始まったといわれています。しかし、その時代の仏教は貴族のためのものでした。ようやく鎌倉時代になって、民衆を救済する仏教の教えが広がります。先駆者である法然上人から、親鸞聖人、道元禅師、日蓮上人へと続いていきます。仏教の祖師たちの教えを、いま読みなおしてみませんか。現代語訳からそれぞれの祖師たちの全集を展示貸出します。

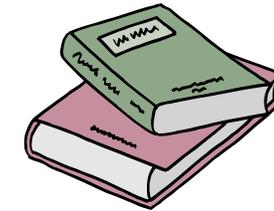


## イベント

報告

### BOOK リクエストキャンペーン報告

リクエストキャンペーンで学生のみなさんが選んだ図書資料を、新着コーナーに展示しました。リクエストをした方の推薦コメントも合わせて掲示し、貸出を行っています。  
一度手にとってご覧ください。



募集

### 平成 23 年度秋学期 図書館利用ガイダンス（応用編）受講者募集

学部2回生以上の希望者を対象に、応用編(基礎的な蔵書検索を含む)を開催します。申込みのうえ、ぜひ参加してください。

- 開催期間：平成23年10月4日(火)・12日(水)・20日(木)・28日(金)  
11月4日(金)・10日(木)・16日(水) 全7回
- 開催時間：16時30分～17時30分
- 開催場所：図書館2階 マルチメディア学習室
- 対象者：学部2回生以上(通信教育課程を除く)
- 内容：基本的な蔵書検索、雑誌記事検索、データベース検索の実習
- 申込方法：図書館1階総合カウンターで申込手続き(1回定員10名)  
※定員に達し次第募集を締め切ります。

新しくなったポータルサイト

その 2

データベースを使って、貴重な情報を探そう。

<http://bulib.bukkyo-u.ac.jp/docs/portal/>

What's database?

今回は新聞のデータベースにチャレンジ。就活に役立つかも!?

再検索をクリック



期間の入力

キーワード  
『エントリーシート』を入力



データベースを  
クリック



項目をクリック



新聞をクリック



日経テレコン 21 の対象  
分野は企業・経済・就職  
の専門情報だよ!



日経テレコン 21 を  
使い終わったら  
必ずログアウト!  
画面右上のログアウトを  
クリックしてね





【開館時間】 9:00 ~ 20:00

● 9:00 ~ 17:00   ● 15:00 ~ 17:00   ● 15:00 ~ 20:00

## 10月

1 (土)
2 (日) 休館日
3 (月)
4 (火)
5 (水)
6 (木)
7 (金)
8 (土)
9 (日)
10 (月)
11 (火)
12 (水)
13 (木)
14 (金)
15 (土)
● 16 (日)
17 (月)
18 (火)
19 (水)
20 (木)
21 (金)
22 (土)
● 23 (日)
24 (月)
25 (火)
26 (水)
27 (木)
28 (金)
29 (土)
30 (日) 休館日
31 (月) 休館日

## 11月

● 1 (火)
2 (水)
3 (木) 休館日
4 (金)
5 (土)
6 (日)
7 (月)
8 (火)
9 (水)
10 (木)
11 (金)
12 (土)
13 (日)
14 (月)
15 (火)
16 (水)
17 (木)
18 (金)
19 (土)
20 (日)
● 21 (月)
● 22 (火)
● 23 (水)
● 24 (木)
25 (金)
26 (土)
● 27 (日)
28 (月)
29 (火) 休館日
30 (水)

## 12月

1 (木)
2 (金)
3 (土)
4 (日)
5 (月)
6 (火)
7 (水)
8 (木)
9 (金)
10 (土)
11 (日)
12 (月)
13 (火)
14 (水)
15 (木)
16 (金)
17 (土)
18 (日)
19 (月)
20 (火)
21 (水) 休館日
22 (木)
23 (金)
24 (土)
25 (日) 休館日
26 (月) 休館日
27 (火) 休館日
28 (水) 休館日
29 (木) 休館日
30 (金) 休館日
31 (土) 休館日

### 後記

あの暑い夏が過ぎ去ってゆき、高く澄んだ空の色や、朝夕の涼風に秋を感じる今日この頃です。みなさんにとって、秋といえば食欲、それともスポーツ、やっぱり読書かな。季刊『Lynzo』もおかげさまで、1周年を迎えることができました。これからも応援よろしくお願ひします。



季刊『Lynzo』 vol.5

平成 23 年 10 月 1 日発行  
 編集・発行 佛教大学図書館  
 〒 603-8301 京都市北区紫野北花ノ坊町 96  
 TEL 075-491-2141(代) FAX 075-491-9042  
<http://www.bukkyo-u.ac.jp/lib/index.html>

## 図書館が変わります！

整備計画現在進行中

1階

### 文庫書架の増設

本誌第4号でご紹介しました図書館1階の閲覧・学習スペースが拡張されたことに伴って、文庫用書架を増設しました。この書架には岩波文庫をまとめて移設しました。見やすく一段と利用が便利になりました。今後、文庫・新書については各分野にわたって、図書館未所蔵のものを順次補充していく予定です。



3階

### マルチメディア学習室がオープン!!



8月5日から2階のグループ閲覧室をマルチメディア学習室としてオープンしました。この学習室にはマルチメディア端末10台プリンタ2台を設置し、8名が利用できるラーニングスペースも用意しました。なお、この端末にはワード、エクセル機能も搭載し、ウェブサービスを利用することで、その情報を自宅での学習に役立てることも可能になりました。そして、これを機

に3・4階のマルチメディア端末コーナーの端末にもワード、エクセル機能を追加する予定です。

### 叢書ユニベルシタスを整備中

2階入口横に、新たに書架を増設して叢書ユニベルシタスを全巻整備します。この叢書は西洋の哲学、歴史学、社会学、芸術などの広い領域をカバーするもので、本学に設置されている各学部の研究領域を網羅するものです。3階に配架している東洋文庫ともども、図書館の注目コーナーですので、ぜひ活用してください。

